

こだま新聞

 第187号
平成23年5月

被災地の歯科医院

このたびの震災で多くの人が被災者となりました。被災地の歯科医院も同様に被害に遭いました。津波で建物が流されたり、建物は無事だったものの海水で機械が使えなくなったりと被害を受けました。そんな被災地の友人から届いた便りを少し紹介します。

宮城県仙台市 3月15日



昨日から電気と携帯が通じました。団地に唯一の医療機関なので、今日から3時間だけ急患対応することになりました。ふたり来ました。義歯が今週土曜日セット予定だったけど、技工所も動けないし。電気はあるけど水はないので大変です。消毒、滅菌をどうしようかと思っています。大変な人がいっぱい居るので、なんとか頑張ります。

宮城県仙台市 3月26日

診療所の崩壊は免れたもの、しばらく休診になりました。子供の友人の家族が壊れたマンションから避難してきたので、賑やかな合宿状態です。不便だけど、もつと大変な人が山ほどいるので、不幸だとか大変だとかはあまり感じません。石巻の診療所では治療用の椅子が全部だめになりました。今はみんな緊張して気がはっているけれど、たぶん後からじわじわといろんな感情がわいてくるのでしうね。

石巻市雄勝町 3月26日

地震直後、津波に備えて動けない入院患者を運び出し、薬などを取りに戻り近くの高台へ避難しました。時間にして15分。目の前で病院、自宅、車、知人親戚が流され、飲み込まれていくのを見ました。避難所には50人いて、皆

で動かない車からガソリンを抜き、打ち上げられた魚を拾い鍋を作り、丸太や木片を拾って暖をとりましたが、二晩は何の支援もありませんでした。

千葉県九十九里 3月27日



スタッフの家が2件津波で水没しました。満潮時間と一致した時に、4メートル水位が上がったようです。なじみの鰻屋さん水面から6,7メートルぐらい小高い丘の上に建っていますが津波で床上浸水しました。千葉県も被害を相当に受けています。

宮城県仙台市 4月5日

土曜日はバイトで白石方面に行きましたが、バスと電車とタクシーでやっとたどり着きました。それでも仕事をしている方が気持ちは楽です。

宮城県仙台市 4月9日

7日の地震では前回の地震でボディーブローが効いていて強いダメージを受けました。2週間前に固定したレントゲン装置が倒れ、レントゲン室にまた10センチぐらいの穴があ

きました。建物は少し陥没し、段差が生じ、駐車場には亀裂が入りました。

宮城県仙台市 4月9日

地震の経験から、備えておいたほうが良いと思う物をお知らせします。携帯はワンセグ。テレビがアンテナの関係で映らないことがあります。手回し充電できるラジオ。懐中電灯と電池、太めのローソクも便利です。ライターとガスボンベで使う卓上コンロ、ホットプレート、電気ポット。ペットボトルの水。ラップ。全部定番品ですが、ないと本当に困ります。洗剤や醤油ティッシュなど、できれば予備をひとつずつ買い置きをおすすめします。そしてビールかなやつぱり。

東京都 4月11日



計画停電を体験しました。停電が予定されると必ず消える地区です。仕事ができるだけいいじゃないかといわれればそれまでですが、結構面倒が多いです。夜の停電は街灯どころか信号も消えます。ローソク一本の明かりの安心感を

ほんの一時感じました。

岩手県九戸野田村 5月7日
自宅は肩の高さまで海水が入り家具類は泥だらけで廃棄となりました。診療所は床下浸水ですみましたが屋外に設置していた機械類は海水がかかって破壊されました。現在、避難所をまわって義歯を流した人を送迎しながら義歯作りに励んでいます。

今月の行事

5月の予定

- 3日～5日 休診
- 5日 一日市神社例大祭
- 5日 一日市願人踊
- 10日 心の健康づくり
「笑いヨガ教室」
- 11日～20日 春の全国交通安全運動
- 14日 小学校運動会
- 14日 クライン定例会
- 21日 クライン総会
- 23日 乳児健診
- 24日 北都銀行二十日会
- 25日 教育委員会
- 26日 日本語教室開校式

